

日本橋中学校の生活指導について

1. 日本橋中学校生活指導 3つの目標

- ・自律的な行動の育成
- ・信頼関係、思いやり、協調する心の育成
- ・基本的生活習慣の確立（規範意識の育成）



「挨拶・時間厳守・整理整頓」の三原則の徹底

2. 生活指導における9つの指導内容

1 「爽やかな挨拶、整理整頓、時間厳守」に心がける。

豊かな心の育成を図り、充実した学習活動を行うためには、互いのコミュニケーション、綺麗で清潔な環境作り、計画的に行動する姿勢が大切である。上記の3つを生活の重点として、生徒の育成を図る。

2 基本的生活習慣を徹底する。

挨拶や礼儀、身だしなみの大切さ、時間を守るなどの社会生活にとって欠かせない基本的生活習慣の確立を目指す。また、ルールを守る態度や規範意識を育てる。

3 生徒の良さを引き出し、個性を伸ばさせる。

生徒会活動や行事、日々の係活動、班活動を通して自主的な活動場面を増やしていく。また、頑張っている者を皆で讃えるなど、やる気を引き出す場面を増やす。

4 生徒との触れあいの場を作る。

豊かな心は、豊かな関係から生まれる。生徒同士、生徒と教師がかかわる場を多くもち、友好的な人間関係の構築を行い、心の育成を図る。

5 心のケアの充実を図る。

カウンセラーや心の教育相談員との連携を図り、教育相談活動の充実と積極的な情報交換を通して、学校全体で生徒の心理的な問題に対応していく。

6 早期発見、早期指導を行う。

生徒の変化を見逃さない、また、素早い対処を心がける。

7 危険に対する力を育成する。

携帯電話や家庭におけるコンピュータの普及が増えるなどの社会の変化に伴い、生徒を取り巻く危機も変化している。それらの危機を回避し、自己を守る力の育成を図る。（セーフティ教室の実施）

8 部活動の充実を図る。

部活動は、本校の生徒の活動においても重要な位置を占めている。その活動の充実を図る。

9 家庭との連携を図る。

生徒の変化を受け止め、問題を見いだすためにも、家庭の存在は大きい。

「生活と学習のサプリノート」を活用するなど、保護者との情報交換を密にし、協力して生徒の指導に取りくむ。

3. 生活のきまり

中学校の生活をスムーズにスタートするために、生活のきまりの確認をしておいて下さい。

(主なきまり・・抜粋)

(1) 登校・下校について

- ① 登校時刻は、原則として8時から8時20分とします。8時20分のチャイムで席に着いていなければ遅刻です。
- ② 解錠は7時30分です。
- ③ 一般生徒の下校時刻は5時間のときは14時55分、6時間のときは15時55分です。
- ④ 下校の際は、定められた通学路を通りましょう。
 - ・無断で寄り道をせず、交通ルールを守りましょう。
 - ・自転車での登校は認めていません。

(2) 欠席・遅刻・早退・見学について

- ① 事前に明らかな欠席・遅刻・早退・見学の届けは、すべて生徒手帳の所定の欄に記入し担任の先生に提出して下さい。
- ② 当日の遅刻、欠席をする場合には、8時から8時00分までに保護者が学校に連絡して下さい。
- ③ 遅刻した場合には、職員室の先生に登校したことを伝えてから教室に入りましょう。
- ④ 早退・見学などをする場合は、必ず先生に申し出て指示を仰いで下さい。早退する場合には養護教諭か担任の先生の許可を得て帰宅します。
帰宅後、直ちに家に着いたことを学校に連絡して下さい。

(3) 授業及び休み時間について

- ① 始業のチャイムで席に着き、直ちに授業の準備に入りましょう。
- ② 授業の場所を離れる場合は、必ず担当教科の先生に申し出て許可を得て下さい。
- ③ 10分の休み時間は、次の授業の準備に当てます。校庭や屋上では遊べません。また、教室移動は速やかに行いましょう。
- ④ 昼休みは、なるべく戸外に出て、気分転換をしましょう。
- ⑤ 昼休みにボールで遊ぶ場合には、ボール使用のきまりを守って、楽しく安全に遊びましょう。

(4) 服装について

- ・学校指定の標準服とします。
1年を通して

【A】 長袖シャツ または 半袖シャツ スラックス

【B】 長袖ブラウス または 半袖ブラウス スカート リボン

を着用します。

- ・4月～5月上旬と10月中旬～3月は、上記に加えて、

【A】 ブレザー

【B】 イートン型ジャケット

を着用します。

- ・学校指定のベスト、セーターについては、1年を通して、着用を認めます。
- ・マフラーについては、標準タイプのものとし、色は派手でないものとします。
- ・ベルトは黒、こげ茶の革のベルトの普通型のものとなります。